

ひと・そら・みどりがつなぐ 響(とよ)むまち とみぐすく

とみぐすくし

豊見城市



市町村コード	472123	類型	II-1
所在地	〒901-0292 豊見城市宜保一丁目1番地1		
T E L	(098)850-0024	F A X	(098)850-5343
ホームページ	http://www.city.tomigusuku.okinawa.jp/		
指定地域	都市計画・農業振興・産業高度・国際物流・精通産振・観光促進		

〈組織〉 (平成31年3月31日現在)

市長	やまかわひとし 山 川 仁 任期 H34.11.7 (1期)	副市長	- - 任期 - -
副市長	- - 任期 - -	教育長	てるやけんじ 照 屋 堅 二 任期 H33.6.30 (2期)

〈概要〉

県下 29 位			
総面積 H30.10.1	耕地 H30.7.15	宅地 H30.1.1	
19.19 km ²	282 ha	4,839,869 m ²	

県下 6 位			
住基人口 H30.1.1	H27国調人口	H22国調人口	
63,980	61,119 人	57,261 人	
年少人口割合 20.1%	(県全体 20.1%)	高齢化率 16.8%	(県全体 19.6%)

住基世帯数 H30.1.1	H27国調世帯数	H22国調世帯数
25,255 世帯	21,780 世帯	19,332 世帯

有権者数 H31.3.1	男	女
49,122 人	23,849 人	25,273 人

議長	おおしろよしのり 大 城 吉 徳	副議長	ほかまつよし 外 間 剛
議員	条例定数	現議員数	任期満了日
	22	22	H35.2.22
	常任委員会	党派構成	共産 公明 社民 立憲民主 無所属
総務財政、教育民生、経済建設	5	2	1 1 13 - - - -

沿革

明治41年4月1日	村制施行
平成14年4月1日	市制施行
-	-
-	-
-	-

〈基本構想〉

基本構想	H23~H32	中长期財政計画	H30~H32
基本計画	H29~H32	(3年計画 1年ローリング)	
実施計画	H31~H33	(3年計画 1年ローリング)	

〈市の花・木・鳥・魚/名所・旧跡/祭・行事等〉

市花	ブーゲンビレア	市木	リュウキュウコクタン
市鳥	-	市魚	-
名所・旧跡	旧海軍壕公園、瀬長島、真玉橋、豊崎海浜公園、豊崎美らSUNビーチ、道の駅「豊崎」、漫湖水鳥湿地センター、沖縄空手会館		
祭り、行事	とみぐすく祭り、全沖繩子どもエイサーまつり、豊見城ハーリー大会(爬龍船競漕)		
名産・特産	泡盛(忠孝)、ウージ染め、マンゴー、ちゅらとまと		
姉妹都市	高知県土佐清水市、宮崎県高千穂町、宮崎県美郷町		
その他	広島県大竹市(青少年平和交流)、豊見城産マンゴーイメージキャラクター「アゴマゴちゃん」		

〈平成31年度主要事業〉

(百万円)

区分	事業名	新・継	事業費
補助	豊見城中学校改築事業	継続	1,374
単独	まちづくり基盤整備事業(県道南風原線沿線地区)	継続	110
補助	文化観光創出事業	継続	331
-	-	-	-

〈今後の主要プロジェクト〉

(百万円)

区分	事業名	実施年度	事業費
補助	文化観光創出事業	H24~H33	6,193
補助	豊見城中学校改築事業	H27~H32	5,106
-	-	-	-
-	-	-	-

〈広域市町村圏・広域計画〉

南部広域市町村圏
-
-
-

〈基地面積〉 (H30.3末)

米国軍	
基地面積	0.0 ha
市町村面積に占める割合	-
自衛隊	
基地面積	0.0 ha
市町村面積に占める割合	-
合計	- ha
県面積に占める割合	-

《教育》 (平成30年5月1日現在)

区分	施設数	児童生徒数
市立幼稚園	7園	701人
市立小学校	8校	5,120人
中学校	3校	2,176人
市立	3校	2,176人
市立以外	0校	0人

《医療》 (平成29年度)

区分	施設数	病床数
病院	3箇所	640床
市立	0箇所	0床
市立以外	3箇所	640床
診療所	58箇所	3床
市立	0箇所	0床
市立以外	58箇所	3床
住民千人当たり病床数		10.0床

《財政》

① 決算収支 (百万円)

区分	H27年度	H28年度	H29年度
歳入総額	25,759	26,787	27,447
歳出総額	25,123	26,301	26,894
形式収支	635	486	553
実質収支	222	72	112
比率	2.0%	0.7%	1.0%
積立金	3	2	219
積立金取崩額	0	120	700
実質単年度収支	△ 222	△ 268	△ 442

③ 公営事業会計等における繰入金の状況 (H29年度 百万円)

区分	実質収支	繰入金	うち財源補填的繰入金	
国民健康保険事業	△ 706	667	79	
老人保健医療事業	0	0	-	
介護保険事業(保険)	0	0	-	
後期高齢医療事業	△ 1	107	-	
区分	実質収支	繰入金	うち基準外繰入金	
法非適	下水道事業	31	365	79
	地域開発事業	0	0	0
	-	0	0	0
	-	0	0	0
法適	上水道事業	246	32	23
	-	0	0	0
-	0	0	0	

④ 歳入の状況 (H29年度 百万円)

区分	金額	構成
地方税	6,236	22.7%
地方譲与税	109	0.4%
地方交付税	3,633	13.2%
普通交付税	3,351	12.2%
特別交付税	282	1.0%
国庫支出金	5,939	21.6%
県支出金	3,612	13.2%
地方債	3,812	13.9%
その他	4,106	15.0%
歳入総額	27,447	100.0%

《産業》 ① 産業別就業者数 (H27国調)

区分	就業者数	構成比
第1次	830人	3.7%
第2次	2,962人	13.1%
第3次	18,846人	83.2%
合計	22,638人	100.0%

《福祉》

区分	施設数	収容定数
保育所(H30.4.1)	15箇所	1,771人
市立	1箇所	80人
市立以外	14箇所	1,691人
生活保護率(H29年度平均)		11.16人
人口千人当たり		

② 市内総生産 (H27年度実数)(百万円)

分類	純生産	構成比
農林	1,186	0.8%
水産	325	0.2%
鉱・製造	7,336	5.1%
建設	14,163	9.8%
電気ガス水道廃棄物	2,168	1.5%
運輸・郵便・通信	15,221	10.6%
卸売・小売	18,985	13.2%
金融保険不動産	15,059	10.4%
宿泊・飲食サービス	3,730	2.6%
専門・科学技術支援	23,910	16.6%
公務・教育	12,838	8.9%
保健衛生社会	22,202	15.4%
その他サービス	7,090	4.9%
合計	144,213	100.0%

② 主要指標 (百万円)

区分	H27年度	H28年度	H29年度	順位	県平均	市平均	町村平均
財力指数	0.58	0.59	0.61	7	0.37	0.53	0.31
標準財政規模 a	10,861	11,014	11,288	11	8,354	22,703	3,092
経常収支比率	88.9	91.5	92.5	34	87.2	88.0	85.1
人件費	23.1	23.2	23.5	17	23.1	22.3	25.4
扶助費	16.0	17.6	18.3	36	15.4	18.3	8.1
公債費	13.3	14.3	15.4	20	14.4	14.7	13.5
物件費	15.6	14.2	14.8	18	14.5	14.0	15.7
その他	20.9	22.2	20.5	22	19.8	18.7	22.4
実質赤字比率	-	-	-	-	-	-	-
連結実質赤字比率	-	-	-	-	-	-	-
実質公債費比率	8.7	8.4	8.3	31	8.0	8.6	6.4
将来負担比率	65.1	55.1	82.6	-	27.1	43.8	-
税徴収率	96.1	96.5	97.0	10	96.6	96.8	95.9
現年課税分	98.6	98.8	98.9	11	98.7	98.8	98.6
滞納繰越分	41.3	36.8	37.0	18	37.8	39.3	33.6
債務負担行額 b	3,507	6,462	4,098	-	-	-	-
b/a %	32.3	58.7	36.3	-	-	-	-
地方債現在高 c	23,225	25,444	27,569	-	-	-	-
c/a %	213.8	231.0	244.2	39	-	-	-
積立金現在高	4,415	4,125	3,565	-	-	-	-
財政調整基金	2,163	2,165	1,684	-	-	-	-
減債基金	518	529	540	-	-	-	-
その他特目基金	1,734	1,431	1,341	-	-	-	-
住民1人当たり税負担率(d)	93,029	94,042	97,466	17	-	-	-
自主財源比率	31.1	32.5	33.9	15	-	-	-

④ 歳出の状況 (H29年度 百万円)

区分	金額	構成
人件費	2,961	11.0%
物件費	2,569	9.6%
扶助費	7,978	29.7%
補助費等	1,468	5.5%
公債費	1,937	7.2%
普通建設事業費	7,188	26.7%
補助事業費	3,928	14.6%
単独事業費	3,260	12.1%
その他	2,793	10.4%
歳出総額	26,894	100.0%

《行政の特色》

地域コミュニティの「再生」と地域力の「新生」を図ることを新たな成長への原動力として捉え、自律・活力・共生という基本理念のもと人と人が育ち繋がり、交流と連携による活力に満ち、新しい豊かな関係のなかで共に助け合う「ひと・そら・みどりがつながる 響(とよ)むまち とみぐすく」の将来像の実現を目指す。